

平成 20 年度 関東支部企画総務グループ（第 1 回） 議事録

日 時：平成 20 年 5 月 8 日（木）14：00～16：20

場 所：JGS 会館 3 F 小会議室

出席者：東畑，岸田，石井，北本（記録），末政，高岡，王

欠席者：大和，玉手（新規）

1．平成 20 年度体制（委員の交代）および役割分担

- ・高岡幹事が異動により退任願いを表明

電発からの後任は出せない由（個人的な後任推薦をお願いしたく）

- ・新規に労働安全衛生総合研究所・玉手聡氏が就任予定

高岡幹事担当“地盤技術者の英語”の引継ぎを担当願う（石井副幹事長から要請）。また、
関東支部からの派遣として“地盤工学会誌”編集委員を担当

- ・荏本幹事の後任については、建築系の適任者を荏本幹事に推薦依頼中
- ・元事務局・西川さんの就任依頼については、当面中断
- ・引続き、適任者の新規追加を検討していく

2．企画総務 G 前回議事録（11/16）の確認

- ・損保関係との連携強化：損害保険ジャパンの担当者に講演を依頼し、承諾の回答あり
アフター 5 の講演企画として、石井副幹事長から会員 G・清水リーダーへ連絡

- ・2009 年度全国大会：8 月 18（火）～20（木）を予定

・実行委員長：東畑幹事長，副委員長：規矩先生ほか 4 名で対応

・特別講演（一般公開）の講師は今秋頃までに決める予定

- ・関東地方整備局との災害調査協定：局へ太田支部長，東畑幹事長，規矩先生の連絡先を周知
調査団の結成手続き，調査結果の国民への還元方法などは今後の課題

3．事務連絡

- ・会議の開催・運営などにおける事務局の作業量軽減に協力すること

4．進捗状況の報告

- ・Newsletter の発行（王幹事）： 次回は 6 月発行予定だが、依頼文の提出が遅れ気味で発行スケジュールに問題が生じる場合あり

・目次案を事前に計画し、複数の執筆者に依頼する（提出遅れは次号へ）

・高橋幹事が担当していた原稿最終チェックを北本副幹事長が引継ぐ

- ・工法協会交流会（北本副幹事長）：次回は補強土系 A 案（狭義）を対象に企画する

前回のアンカー系や次回の補強土系工法協会をはじめ、特別会員への入会依頼文（入会のメリットを明記）を郵送する（Newsletter を同封）

- ・出前講座（石井副幹事長）：荒川下流河川事務所，長野国道事務所で開催

・今後も引続き、東畑幹事長から国交省へ案内を送付

- ・学会周辺の地域に対するサービスとしては、文京区へ何度か講師を派遣した実績あり
- ・特別会員および若手会員拡充（石井副幹事長）：本部で継続審議中（否定的なスタンス）
 - 若手会員の会費減免として G-CPD 会員（現状 20 名程度）へなだれ込まれると事務体制がパ
ンク、賛助会員扱いを設けると 4 級会員の流れ減少を招くなどを懸念
- ・講習会 “地盤技術者の英語”（高岡幹事）：前述したとおり、玉手幹事へ引継ぎ
 - 東畑幹事長，赤木先生による査読サービスなども企画予定
- ・講習会 “地盤耐震工学”（東畑幹事長）
 - 11 月以降に 3 日間（火～木）6～7 万円の参加費で企画予定
- ・講習会 “あなたの家の地盤は大丈夫？”（石井副幹事長）：何人かの先生に講師を打診
 - 語呂的に “あなたの宅地は大丈夫？”のほうが調子がいい
- ・多摩川ウォークラリー（末政幹事）：10 月頃を目処に開催予定
 - 他機関による同種企画もあるので、バッティングしないように調整が必要
- ・支部発表会準備：峯岸先生に清田先生が加わり対応
 - ・ジャパンパイル・小林氏や千葉県土木部長などに東畑幹事長から応援を依頼
 - ・リーダー・斉藤先生への支援を石井副幹事長から國生先生へ依頼
- ・堤防技術研究会：5～6 回/年の勉強会を長期的に開催予定
 - ・関東地整として、堤防行政の継続性に不安があり、若手を育てていきたい
 - ・学会で募集する設計・施工経験者を交えて活動（講師陣は地整で人選）

5．本部支部連絡協議会

- ・7 月に各支部間で議論を行う予定

6．その他

- ・次回は、運営委員会の開催日決定を待って、それ以前で日程を調整